

市民のうごき
(5月15日現在)

前月比	
人口	245,446人(1,503)
男	119,182 (577)
女	126,264 (926)
世帯数	76,317(1,012)

奈良市民だより

No. 297

奈良市民憲章

奈良は日本のふるさと、美しい自然とすぐれた文化遺産を守り、古都に仕むものによきわしい自覚と誇りに生きましょう。

奈良は未来をひらくまち、青少年は健康で、はつらつと、正しく強い人間になりましょう。

奈良は皆意のまち、みんなのしあわせのために、おたがいに助け合いましょう。

奈良は清潔で平和なまち、旅行者にはあたたかく親切に接しましょう。

奈良はのびのびなまち、市民の創意で、傳統と調和のとれた新しい住みよいまちづくりをしましょう。

ぎっしり詰った大会場「右」あいさつする鍵田市長「下」実践運動功労者に鍵田市長から表彰状を贈る



つどろろ 一万人の熱意

ごころうさん・早寝早起き運動推進大会

百万本植樹の幕開けに一万本 市民総ぐるみで「早起き」に前進

鍵田奈良市長の提唱「ごころうさん・早寝早起き運動」は、早くも五年目の節目を迎え、その推進大会が五月二十六日

市中央体育館で盛大に開かれ、集まった市民は約一万人。さしもの広い会場も熱気にあふれるばかり。

「ごころうさん」を呼び起こす運動として発足したこの運動が、過去四年の間に市民の間で定着、さらに

実践活動として大きく伸びがかり、ことしは、その根本理念を「早起きは人生の基本である」と方向づけ、その確信のもとに積極的に推進することと約束し合う大会となりました。それだけに早起きの人も多く、午前七時にはもう会場へ一番乗りという数人の高齢者もあって、開会式は八時半にはさすの大会体育館もはち切れるばかり。八時までに一万人が集うという事は全国希有のことといえます。

大会は垣内中央推進委員長の「この運動を日本全国に広げよう」との開会宣言で開幕、本部長の鍵田市長のあいさつと、運動の模範的実践者として個人二十九人と十五団体を鍵田本部長から表彰しました。

◆各種団体熱演 プログラム第二部では人気タレントの

横山やすし・西川きよしコンビの司会で既報のとおり市内自治会、婦人会はじめ各種団体熱演のアトラクションがあり、大会のムードは燃えるばかり。最後に鍵田本部長の発声でパンパイを三唱して、舞台を屋外の第三部へ移しました。

◆植樹まつり 第三部のメインイベントは植樹まつり。各地区・団体の代表約五百人が会場の鴻の池運動公園へ。十年計画で百万本の木を植え、奈良のまちを緑の中に埋めようという大構想のスタートで、一人ひとりがスコップ

鍵田市長のあいさつ (要旨)

人生で一番大切なことは早起きであり、ごころうさん・早寝早起き行政が一ばん大切であると私は思います。長い目で見てこれくらい大切な行政はないので、私はこれを「種まき行政」と呼んでいます。

早起きこそ人生の基本である、時間にあわせてはいけな、朝の時間に余裕をもつ、人間生きていく基本は早起きにあるのだ、ということの子孫々に、いや奈良市の青少年にぜひとも伝えたい、皆さすから伝えてもらいたい。ためにこの運動を皆さん方の協力で進めさせていってほしいのであります。

「小人閑居して不善をなす」と申します。悪いことをするの、また考えるのも夜である。早く寝た方が身のためであるし社会のためでもあります。健

康にもよろしい。早寝は早起きにくつったものであります。つぎに、ごころうさんですが、奈良市の人口はこの九月に二十五万人に達します。転入者と旧市民は半分半分になってまいります。市民総和、みんな仲よくするためにはお互いにおいさつがなければなりません。このあいさつを「ごころうさん」とさせていただきます。

「ごころうさん」を大いに使っていただきたい。咲く花のにおいがごとく奈良は発展する時を迎えたいわけですが、この時に同じ奈良に生活しているお互いが友情に結ばれて「ごころうさん」「ごころうさん」と、仲良くこのまちの発展を期

してまいりたい。

ことしの大会は、昨年六千人の参加であったのが一万人となり、これが大いに違っている第一の点であります。また、これは植樹百万本完成を目指す最初の年でもあります。百万本植樹で、自分たちの子孫のために、みどりの中に奈良のまちを埋め込む、そういう奈良のまちをつくりたい。これが福祉天国であり、そして健康なまちであります。

つぎに、ことし九月には、この体育館の南側に中央武道場が完成します。ここで日本人の先祖の心、伝統の心をぜひとも伝えたい。これを「武士道の種まき行政」と呼んでいます。女子はここでナゲナタ、茶、花をやつてもらう。これは古都奈良、ふる里奈良のもつ使命であります。道義の心の種まき行政をやるといことが昨年との違いであります。

ことしは五十世帯に一本ずつ



百万本植樹完遂を願って記念植樹するボーイスカウトの少年たち

プを手にヒマラヤシダの若木を植えました。この日植えたのは実に一万本。新樹のこずえを折から放たれた五色の風船が五月風に揺られて飛ぶ風情に、一同感慨深げでした。

◆特産農産品即売会 この日開かれた場外広場の奈良特産農産品即売会も人気のマツ。市農業研究会連合会、同花き園芸組合、同花木生産組合の協力による初の催しとあって市価の二・三割安。大和茶はじめ野菜類にイチゴ、タマゴ、そ

れに季節の花や花木など、飛ぶように売れていました。

◆消防のページェント これらと並行して鴻の池池畔では市消防隊のページェント。ハンゴ車・スノーケル車の放水演習、市が誇る消防赤パイ隊などが近代消防の機動力を披露すれば、片方では家庭消火器による消火実演。大会参加者が女子消防士の指導で石油槽の猛炎に挑む。これはさきに五十世帯ごとに配布したABC粉末消火器4型の使い方指導をかねてその威力を試したもので、成績は上々でした。

表彰に一人追加
ごころうさん・早寝早起き運動推進大会での表彰に、個人として次の方が追加され、都合二十九人となりました。
北村松太郎氏(中清水町)

本号増へん
3面に「ごころうさん・早寝早起き運動推進大会」、4面に市民体育大会の写真の特集。

消防器を配らせていただきました。いままでも火事には傍観者であつた方々も、この消防器を使って初期防火に努めてもらう。そういう点でお互いが深い連帯感のもとに、奈良のまちを守り通して子孫に伝えてまいりたい。

もうひとつ違う点は、ことし二月一日に中国西安市と姉妹都市を締結させていただき、この十月には西安の市長を奈良へお迎えするというのであります。その時には、この会場で皆さんとともに迎えたいと思っております。千二百年前に友情で結ばれていた両市の親善と発展を市民皆さんとともに期してまいりたい。

こうした種まき行政をおしすため、奈良市を心豊かになりに発展させたい。そしてお互いが信頼のちをもち、お互いが友情に結ばれたまち、そういうまちをつくりあげてまいりたい。

1974 行事予定

6月



みなづき June

- 1日(土) 衣がえ、気象記念日、写真の日、アユ漁解禁
- ・西安市との友好都市提携報告市民大会(西部公民館)
- ・奈良を探る会(西部公民館)
- ・市民スポーツ開放日(卓球—中央体育館)

- 2日(日)
 - ・市民歩こう大会(高円公民館前出発)
 - ・市民民謡講習会(中央体育館)
- 3日(月)
 - ・ママさん卓球(中央体育館)
- 4日(火) ムン歯予防デー、歯の衛生週間(～10日)
 - ・椿井地区市政懇談会(椿井小学校)
- 5日(水) 世界環境デー、環境週間(～12日)
 - ・鼓阪地区住民実態調査(～7日)
- 6日(木)
 - ・美しい歯をつくろう大会(県文化会館小ホール)
- 7日(金) 計量記念日
 - ・済美地区市政懇談会(済美小学校)
- 8日(土)
 - ・高校バスケットボール J.H 県予選(15・16日も、中央体育館)
- 9日(日)
 - ・花の市(近鉄奈良駅基噴水広場・近鉄学園前駅西部公民館広場)
 - ・みどりの家開館5周年・身体障害者福祉都市指定記念式(みどりの家)
 - ・第3回身体障害者運動会(一条高校)
 - ・歯の無料検診(奈良ファミリー)
 - ・同和対策バレーボール(中央体育館)
- 10日(月) 時の記念日
- 11日(火) 入梅
- 14日(金)
 - ・大宮地区市政懇談会(三笠公民館)
- 15日(土)
 - ・親と子の小旅行(～16日、日の岬ほか)
- 16日(日) 父の日、家庭の日
- 17日(月) 幸川神社ゆり祭
- 18日(火)
 - ・警防対策訓練(学園南1丁目)
- 22日(土) 夏至
 - ・市民スポーツ開放日(バドミントン—中央体育館)
- 23日(日)
 - ・全国中学バドミントン大会兼県中学選手権(中央体育館)
- 25日(火) 教らいの日
 - ・警防対策訓練(登美ヶ丘1丁目)
- 26日(水) 国連憲章調印記念日
- 29日(土)
 - ・県中学総合体育大会(30日も、中央体育館)

電気

使いよう一つで 怖い火ダネに

点検を 梅雨期は漏電期

私たちの日常生活は、電気の世話にならないでは一日もすこせないとって過言ではありません。それは家庭電化の普及はめざましく、それだけに私たちは日ごろ電気の取り扱いに、慣れ、があるの

ではないでしょうか。電気は使うのには便利ですが、取り扱いを一つ誤ると火災の、火ダネ、となりま

す。ことに六月は梅雨期で、電気配線が水分をふくみ、漏電による火災が発生しやすくな

ります。漏電火災を防ぐために、どのご家庭もつぎのことを再点検してもらわねばならぬと市消防本部では警告しています。

◆電気配線は？
・引込み線がトタン屋根や雨ドイにふれていないか。
・電線の被覆はいたんでいないか。
・絶縁は完全か。電線が壁や板を貫通している部分にガイ管(陶製の絶縁管)があ

り、またの美観をそこなうばかりでなく、通風や見通しを悪くし、蚊・ハエの発生源ともなります。ときには犯罪の温床ともなり、また枯れると火災発生の原因になりかねないというやっかいなもので

す。成長の早いこれらの雑草は、いまが刈り取りのチャンスで、この時期をのがすともはや人手には負えない状態となり

ます。あなたのあき地や休耕田はいかがでしょうか。美しいまちづくりと住みよい生活環境をまもるため「すくすく取り取って正しいあき地管理をしてほしい」と市清潔課では呼びかけています。

昨年十二月に「廃棄物の処理および清掃に関する市条例」の全面改正が行われ、あき地の所有者にその正しい管理が義務づけられました。雑草の刈り取りもそのひとつです。

六月(六日と十九日・二十一日)現在で、物価統計調査が全国の都道府県庁所在地で、川崎市・北九州市で

たごみの除去、美観をそこねるものや危険物の放置を禁止すると規定しています。市ではこれら管理不十分なあき地の所有者に対して、その是正を勧告したり命令することになって

います。雑草が生え放題といった状態で、付近住民の生活環境がそこなわれていると認めるときは、その土地の所有者にきびしく注意を促すこととなりますので、注意

してください。雑草の刈り取りは、年間少なくとも二回、普通三回は必要で、同時に除草剤を散布すると長期間にわたって効果が

あります。とくにセイタカアワダチソウなどは開花までに刈り取って、そのまん延をふせがねばなりません。二十五

万市民総ぐるみで駆除運動を展開し、公害雑草の撲滅に努めなければなりません。それには、行政の力だけでなく、市民一人ひとりの理解と積極的な協力、土地所有者の自覚

によるなければなりません。なくとも二回、普通三回は必要で、同時に除草剤を散布すると長期間にわたって効果が

あります。とくにセイタカアワダチソウなどは開花までに刈り取って、そのまん延をふせがねばなりません。二十五万市民総ぐるみで駆除運動を展開し、公害雑草の撲滅に努めなければなりません。それには、行政の力だけでなく、市民一人ひとりの理解と積極的な協力、土地所有者の自覚



国際友好都市 西安

西安市では、日用品工業の発展と、市民生活の向上をはかるため、1972年に日用品工業品の展示販売店をつくりました。ここでは4千種余りの商品を取り扱っていますが、それらの商品はすべて西安製。—写真は服地売り場

駆除は地主の責任

全市民で撲滅運動へ



はびこらせるなこの悪草 にくにくしげに花咲かせたセイタカアワダチソウ

はびこらせるなこの悪草 にくにくしげに花咲かせたセイタカアワダチソウ

はびこらせるなこの悪草 にくにくしげに花咲かせたセイタカアワダチソウ

はびこらせるなこの悪草 にくにくしげに花咲かせたセイタカアワダチソウ

奈良市史

美術編

室町以降に重点

購入希望は20日までに申込みを

奈良市史編集審議会編集をあげて、時代的な特色とこの「奈良市史・美術編」が、動向を叙述してあります。奈良市の中世までの美術の購入希望の方は往復はがきに住所・氏名(ふりがな)・勤務先・電話番号を書いて、市内紀寺町八二六市教育委員会内奈良市史頒布会(電話051-511番)へ六月二十日までに申し込んでください。すでに申し込み済みの方は必要ありません。残部が少ないので、申し込みが多すぎるときは抽せんになります。

国鉄から注意

鉄道妨害防止運動

国鉄では踏切り事故や落石・投石による事故を防ぐため、五月二十日から六月十九日まで「鉄道妨害防止運動」をくりひろげています。奈良鉄道公安室ではつぎのことに注意してほしいと呼びかけています。

◆自動車運転者へ
・一時停止・左右をよく見て安全を確めてから発車。
・警報機が鳴っているのに無理な横断をしない。
◆一般の方へ
・線路を通らない。
・線路へ石や物を置かない。
・線路で遊んだりいたずらをしてはいけない。
・踏切を通るときには左右をよくみて通る。
・とくに子どもはいたずらには日ごろから親が注意する。

物価統計調査

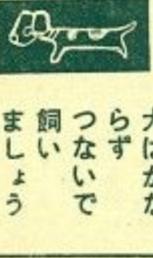
市内四二〇店で

六月(六日と十九日・二十一日)現在で、物価統計調査が全国の都道府県庁所在地で、川崎市・北九州市で

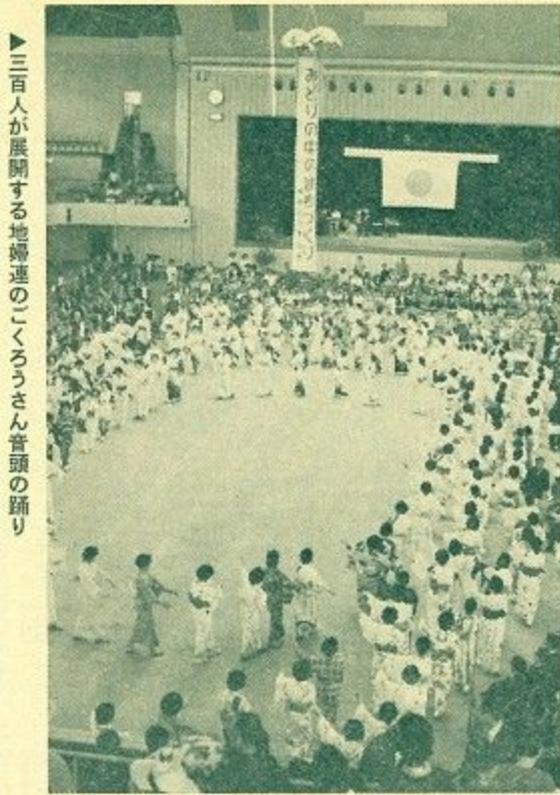
たごみの除去、美観をそこねるものや危険物の放置を禁止すると規定しています。市ではこれら管理不十分なあき地の所有者に対して、その是正を勧告したり命令することになって

いっせいに実施されます。この調査結果は国の物価対策その他経済施策の基礎資料となるもので、奈良市では四百二十店舗が対象となります。

生鮮食品については卸・小売店とも六月十九日・二十一日に、その他の商品については卸売店は六月六日、小売店は六月二十日にそれぞれ調査員が訪問して調査票の記入を依頼します。調査の結果は統計目的だけに使い、税金その他申告者の不利益になることは絶対にありません。ご協力をお願いします。



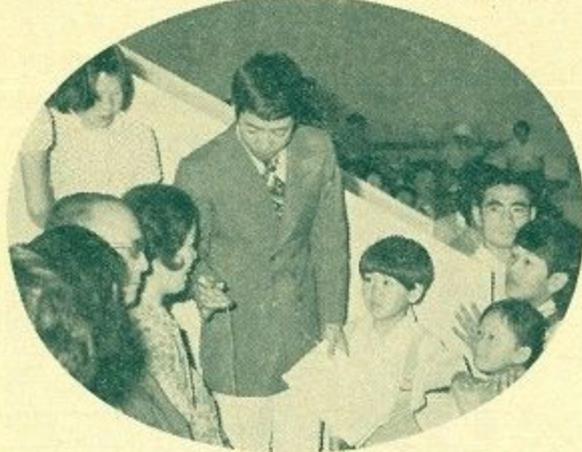
犬はかならず飼いなさい



▼若い女性もまじって掛声も勇ましい棒術
(青年団体連絡協議会)



▼2階席で一般参会者にインタビューする西川きよし



▲「積徳運転」を宣言 (交通安全推進協力員)



▲会場についた街頭行進のボーイスカウト

▼安いので大人気の特産品即売会場



▶ボーイスカウトに掛けられて
入場した大会の横幕

盛りあがった 推進大会

▶「市長さんは何時に起きはりますか?」「五時だよ」「早よおまんな」「早起きは人生の基本だからね。君らも早く起きるようにしたまえ」



▲お母さんのコーラスで植樹踊り
(鳥見地区自治連合会)



▲お台所から美声を持寄って(ママさんコーラス連絡会)



▲演奏につれて美しい踊り (佐保小学校鼓笛隊)



▲「簡単に消えるわね」と感心する主婦も
(消防本部の家庭消火器実演)

▼かわいい仲よし鼓隊の演奏 (登美ヶ丘カトリック幼稚園)



▼スコップ、クワ、ホウキをも
ってデモンストレーション
(佐保地区自治連合会)



▲かけ足入場のやすし・きよし
が会場中央の薬玉のヒモを引
くと「早起きは人生の基本で
ある」「みどりの中のまちづ
くり」の懸垂幕が落ちる



▶「かけ声よりも心がけ」と火の用心を訴える
(平城地区自治連合会)

▼かわいいお声で……
(奈良少女少女合唱団)

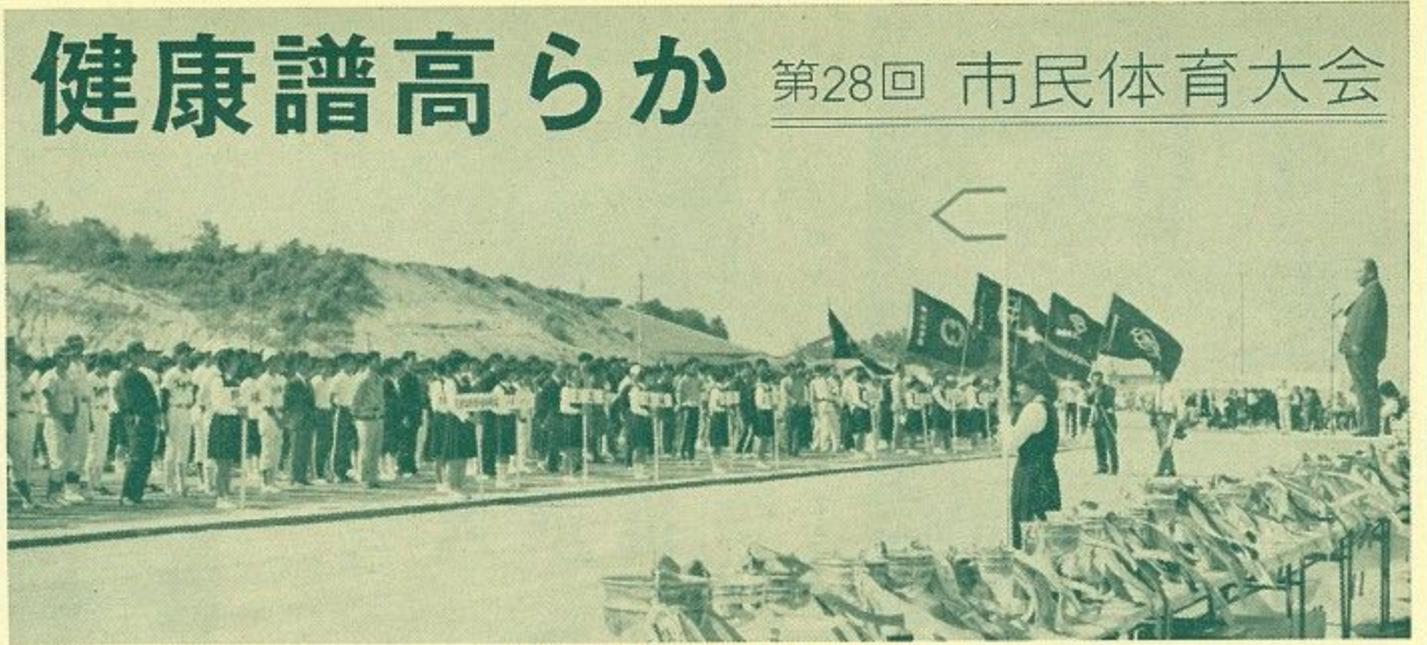


▼独自の音頭で交通安全をPR (東市地区自治連合会)



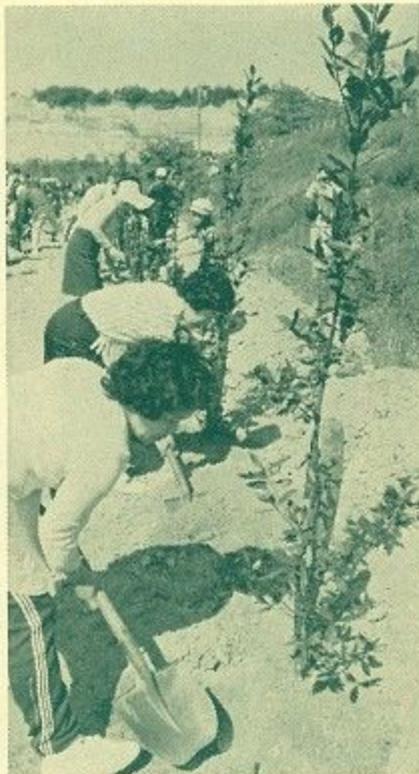
健康譜高らか 第28回 市民体育大会

「友情・信頼・健康を…」と激励する鎌田市長



▲ 五月の陽光浴びて開会式

▼ 記念植樹する参加選手



▼ 力投する砲丸投



▲ 初参加の一条高校バントワラーズ



▲ 宣誓する玉利昭幸選手
▼ 火花散らす剣道試合

白熱のバレーボール戦 ▶

▼ 力こもる重量挙げ



▶ バドミントンの妙技



▶ 快走するサイクリング

「友情・信頼・健康」をスローガンに出場選手約2万人

「友情・信頼・健康」をスローガンにかかげて第二十八回市民体育大会が、五月十二日市内鴻の池運動公園陸上競技場を中心に、市内三十八会場で花々しく開かれました。この日、空はカラリとさわやかな五月晴れ、新緑に映え

開会を上げるファンファーレを合図に花火がはじける中に入場行進がはじまる。先頭は佐保小学校鼓笛クラブ百三十人のパレード、そのさわやかな演奏に観客席からさかんな拍手がおこられました。つづいて選手団が入場。ことし初出場の一条高校バントワリングチームを先頭に選手代表三千百人が帝塚山学園吹奏楽団の演奏する行進曲にあわせて堂々の入場行進。

阪本市体育協会長の開会宣言のあと、主催者を代表して鎌田市長は「奈良市はことし中に二十五万人口に達する。

一位の成績

- ◆ソフトボール…
- 一般女子・男女混成▽自衛隊B
- ▽高校女子▽白鷺▽中学女子
- 登美ヶ丘▽家庭婦人▽登美ヶ丘
- ◆バレーボール…
- 一般男子▽オククラブ▽一般女子▽六条クラブ▽中学男子
- 富雄▽中学女子▽春日
- ◆バスケットボール…
- 一般男子▽船越クラブ▽一般女子▽教育大▽高校男子▽奈良工
- ▽高校女子▽帝塚山▽中学男子
- 三笠▽中学女子▽女子大附中
- ◆卓球…
- 一般男子▽初田(石京)▽一般女子▽小林(西大寺)▽一般シニア▽岸本(船越東)▽団体高校男子▽育英▽同高校女子
- 帝塚山▽同中学男子▽春日▽同中学女子▽帝塚山
- ◆庭球…
- 【ダブルス】一般男子B▽福井・福井(奈良ク)▽一般女子A
- 土屋・永下(帝塚山)▽一般女子B▽寺沢・猪飼(帝塚山)▽高校男子▽西岡・沢田(奈良)
- ▽高校女子▽足立・杉山(一条)
- 【団体】中学男子▽春日▽中学女子▽春日
- ◆野球…
- 高校▽奈良商▽中学▽富雄
- ◆バドミントン…
- 一般男子▽奈良クA▽一般女子▽奈良クA▽高校男子▽一条
- これを機に近代都市の建設をさらに積極的にするため、現在日本一規模の武道場をつくっているが将来はスポーツ施設が日本一とのったまににする。そして奈良のまちが真に生きがいのあるまちになるようにしたい。きょうは日ごろの練習の成果を十分に発揮してほしい」と激励。
- 三笠中学野球部主将玉利昭幸君が力強く選手宣誓。参加者代表による記念植樹のあと、各会場で熱戦をくり広げました。
- ◆空手道…
- 一般組手(団体)▽拳聖会▽一般有段者(個人)▽木村(拳聖会)▽一般段外者▽笠間(拳聖会)▽形の部▽山田(奈良大)
- 以下7の面へ

水道の現況と将来

水道週間にちなんで

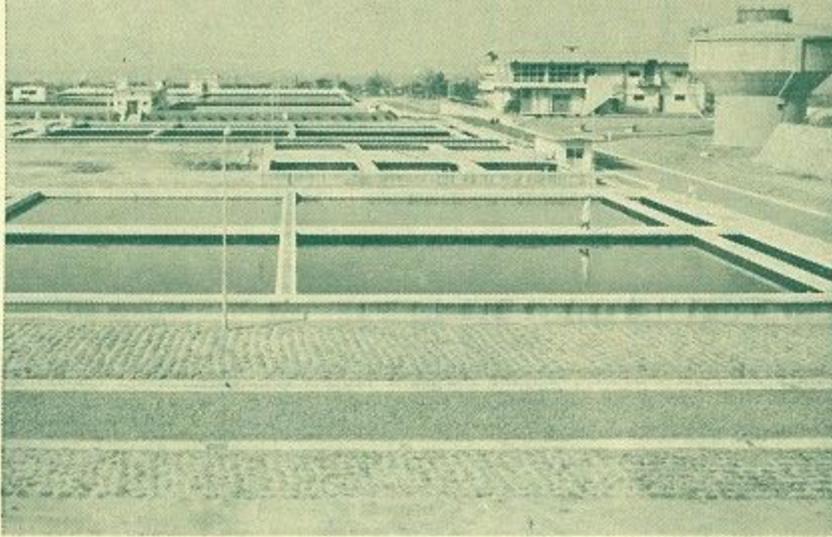
第十六回水道週間は六月一日から七日まで全国いっせいに展開されます。この週間は、水道が健康的で文化的な日常生活を支える不可欠な施設の一つであることについて理解と認識を深め、水の有効利用を促進することが大きな目的となっています。

奈良市でも、こうした趣旨から「水を大切に使いましょ

今夏、一日12万ト目標

人口増で水需要日増しに増大

奈良市の上水道が創設されてから今年で五十二年目を迎えました。現在では給水人口は当初の約十倍、年間給水量ではほぼ三十二倍になっています。町村合併による市域の拡大と人口増加、昭和三十六年ごろから大阪都市圏



威容をほこる緑ヶ丘浄水場

51年には30万人に給水 三碓町に全国有数の配水池

第4期拡張事業着々すすむ

このように増大する水需要に対処するため、水道局では

つそうこの傾向は進むものと考えられます。宅地開発は、今もなお北部平城ニュータウンをはじめ、市内各地で進められていくので水需要は幾何級数的にふえるわけです。

水道局では今年の夏期には一人一日あたり使用量を四百七十五リットル、日最大給水量十二万トを努力目標として、給水対策に万全を期しています。

水施設と整備を行ないます。現在すでに木津浄水場の取水塔、浄水池、管理棟、送水ポンプ室、平城ニュータウン地内の平城西配水池(容量五千ト)が完成しています。県営水道の受水施設は送水管、配水管など一部を完了、今年七月に受水を開始する予定で、残りの建設工事を急いでいます。配水施設のうち、とくに西郊地区三碓町に、タンク式では全国でも有数の大きな貯水容量をもつ藤ノ木配水池(容量一万五千ト)を建設中、これは六月下旬に完成する予定です。これは配水施設緊急整備事業のしめくくりとして、配水管のループ化とともに、配水管の破裂事故があっても西郊地区に断水をさせないためのものです。

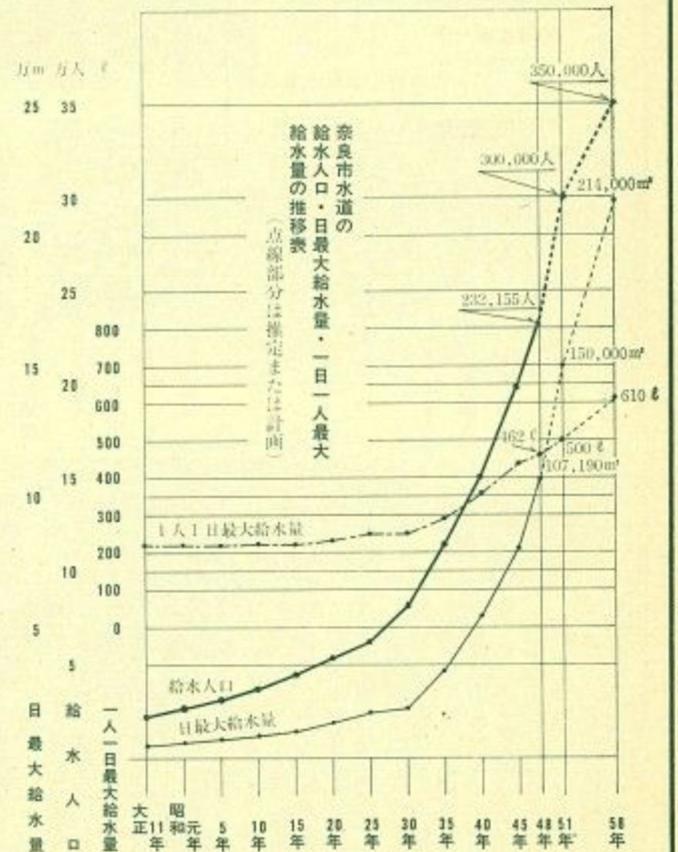
また、第四期拡張事業と並行して市内配水管改良事業五年計画(第一分)も進めて

布目ダム建設を推進

58年、35万人めざし計画

国際文化観光都市としてますます発展する奈良市は、文化財の宝庫として、また日本人のふるさととして、毎年多くの観光客を迎える一方、大阪都市圏のベッドタウン化が

進んでいます。現在の増加率から推計すると、昭和五十八年ごろには給水人口は三十五万人と予想され、生活水準向上などの条件を考慮して、一人一日あたり使用量も逐次増大

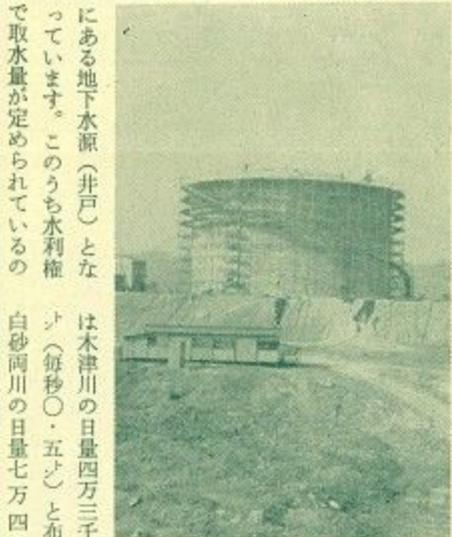


困難な水資源確保

水を大切に 51年まで大丈夫

「水のうまい豊かな水のまちづくり」を基本方針として、事業を進めている本市水道事業の現況と将来はつぎのとおりです。

水道の水はいまや、製造・販売されているもので、市民のみならず安心して使っている。ただ水づくりに膨大な費用がかかっています。そのうえ年々増大する水需要に対処するには、施設を造るだけでなく、裏づけとなる水源を確保しなくてはなりません。全国的に水資源の確保と開発がさげばれていますが、限りある資源として水資源の取得には各都市とも頭を痛めています。これは水利権(法律で定められ許可された権利)というものがあって、川や湖や



完成間近い藤ノ木配水池

ムの水を勝手に取水することを規制しているからです。それに、ダムをつくるなど何十億という費用が必要で、それにもまして、水源そのものを探索するのがいよいよ困難になっています。

奈良市上水道の水源は京都府下を流れる木津川、市の東部山間部を流れる布目・白砂両川からの取水と、県営水道で取水量が定められているの

こうして五十一年度までの水資源はひとまず確保されるわけですが、今後の水資源開発は、全国的にもいろいろと困難な問題を抱えており、奈良市としても水源取得は容易ではありません。そのため、とくに今年の水道週間は水の有効利用ということがひとつのテーマとなっており、水のムダ使いをやめて大切に使う運動が全国各都市で行なわれて

修繕工具は一戸一セット

水道の蛇口から水もれしていませんか。自分で簡単になおせる蛇口の修繕工具を、一戸に一セット常備しておいてください。

工具セットは水道局(市内東寺林町三八)で市価より安くおわけします。

います。

奈良市でも今、この「水の大切さ」を改めて認識してもらうため、北和都市連合協議会(奈良・大和郡山・天理・生駒)四市の公営企業部会でつくったポスターやラベルを配って「水を大切に使いましょ」という広報活動を実施しています。

公聴

市民の声吸上げる

「市民本位」の市政 実現へ数々の布石

市民本位の市政は「市民の、市民による、市民のための」ものでなければなりません。そのため公聴活動は欠かせません。そのための出来ぬものではないが、奈良市は市民のみならずのご意見・ご要望を聞くために市民相談室を設けるなど、各種公聴活動を行っています。その概要はつぎのとおりです。

施設見学会 市政の現実の姿を市民みなさんの目で確かめてもらうため、毎年バスで市のいろいろな施設にご案内しています。開催のついでに「市民だより」で日程などをお知らせします。今年も八月上旬に予定しています。あなたも参加してみませんか。

市政懇談会 毎年市内各地区ごとに開いています。市長をはじめ、市の部長が直接現地に出かけ、集まった代表の方から市政に対する要望、や意見、不満な点などみなさんの声を直接聞き、これを施策の中に織り込んでいくのがねらいです。今年も去る五月二十一日の佐保地区懇談会を皮切りに十一月まで続けられます。

巡回講座 市民みなさんのお考えを系統的にお聞きし、これを分析して市政に反映させるのが目的で、昭和四十二年から毎年一回実施しているものです。これは全市有権者の中から、無作為に調査する人を抜き出して調査票をお渡しし、書き込んでいただいた回答を機械的に集計・分析して、市民の声を集大成するものです。

今年も七月上旬に調査を予定していますので、その時に調査対象になられた方のご協力をお願いします。

皮切りに佐保地区

今年の市政懇談会開幕

今年度の「市政懇談会」が五月二十一日佐保地区を皮切りに開幕しました。市長以下市の幹部が直接地もとに出かけ、市民が市政に対しての要望や意見を自由に述べ、それを施策に生かすため昭和四十二年に始まったもので、この日の佐保地区懇談会は

佐保小学校講堂に地もと代表者約百五十人が出席、鍵田市長の施政基本施策説明のあと、地もとから出された身近な問題についてひざをまじえて懇談しました。

懇談会は十一月まで全市二十七地区にわたって巡回開催することになっています。

市民相談ごあんない

市民相談室では、次の各種相談に応じています。困ったことや心配ごとなど、どんなことでもお気軽にご利用ください。相談は無料、秘密は厳守されます。

相談種別	ときとところ	こんなことを
市政相談	平日午前9時～午後4時。土曜日は正午まで。市庁舎別館1階と西部公民館。	市政のことならなんでもどうぞ。行政に対する相談、苦情や希望なども歓迎。担当係員が相談に応じます。
心配ごと相談	金曜日以外の平日午前9時～午後4時。土曜日は正午まで。市庁舎別館1階。	個人的な悩みや借地借家など、ご心配なご事情やご苦しみは、社会福祉協議会や中央福祉センターが相談に応じます。
法律相談	毎週月曜日午後1時～3時。弁護士が直接相談。平日は午前9時～午後4時。「相談カード」を渡します。市庁舎別館1階。	法律上のいろいろな問題でお困りの方は、月曜日は市庁舎別館で、火曜日は奈良地方裁判所内、土曜日は奈良弁護士会が相談に応じます。行かぬ場合は「相談カード」を渡してください。
人権相談	毎週金曜日午前9時～午後4時。市庁舎別館と西部公民館。	日照権、交通事象などでお困りの方は、市庁舎別館と西部公民館で相談を受けられます。人権擁護委員が交代で相談に応じます。
家庭児童・母子相談	毎週水曜日午後1時～4時。市庁舎別館1階。	子どもの養育についての悩みごと、母子家庭の生活相談など。専門の相談員が相談に応じます。

※お問い合わせは広報公聴課（電話21111番）へ。

人権上の相談も

市民相談室で

日照権問題、プライバシーの侵害など人権に関する相談が目立つ今日、奈良市人権擁護委員協議会と奈良法務局が人権相談所および市民相談室を市庁舎別館と西部公民館で開設しています。このほか、市内十一人の人権擁護委員宅ではいつでもこれらの相談に応じ、法務局人権擁護課でも平日は人権相談所を開いて相談を受けています。人権問題にかぎらず、身近なところで問題が起きてお困りの方はお気軽にご利用ください。市内の人権擁護委員はつぎの皆さんです。（敬称略、数字は電話番号）

- 番号）
- 狭川明俊（水門町、2722）
 - 赤堀敏子（紀寺東口町、2256）
 - ▽石原フジ（坊屋敷町、2063）
 - 植松宗平（秋篠町、4760）
 - ▽東雲茂男（西新屋町、2415）
 - 木武男（細中町、2338）
 - ▽高石武一郎（百葉園四丁目、2472）
 - 田政治（法蓮北町、2300）
 - ▽米浪勝之助（登美ヶ丘三丁目、2915）
 - ▽五嶋光恵（学園南二丁目、2143）
 - ▽細田宏（西新屋町、2415）

目立つ土地建物 のイザコザ

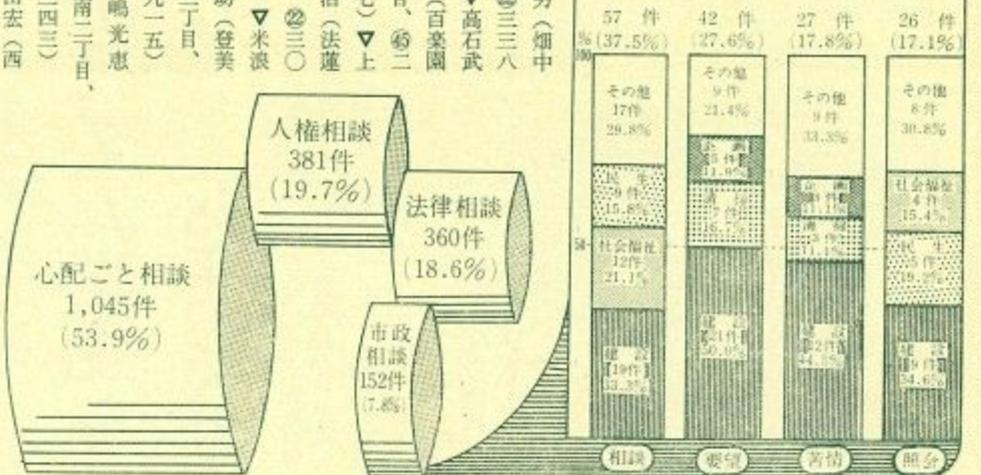
夫婦や隣人関係にも暗影

市民が安心と希望をもてる市政をめざし、じかに市民の声を聞く公聴活動の一つとして、市広報公聴課が開設して

いる「市民相談室」の利用は年々ふえています。昭和四十八年度は年間千九百三十八件で前年度（千九百八件）より三十件ふえました。この相談室ができてからすでに七年を経過、その相談件数は累計九千九百七十七件にもなりました。

受ける相談の種別は「市政

市政相談の内容



旧市内に多い建設局関係の相談

相談「法律相談」、「心配ごと相談」、「人権相談」の四つで、四十八年度中のそれぞれの相談の内訳はつぎのとおりです。

（市政相談） 総件数五百五十件で、前年度（四百一十一件）より一十一件増えています。その内容は相談五十七件（37.5%）、要望四十二件（27.6%）、苦情二十七件（17.8%）、照会二十六件（17.1%）となっています。

相談では、都市計画法による建築規制など建設局関係が、一ばん多く十九件、生活保護などの社会福祉関係十二件、保険料支払いなど民生関係九件が最も多くなっています。要望では、公衆便所設置などこれも建設局関係が一ばん多く二十一件、ゴミの不法投棄取締りなどの清掃関係七件、また苦情の多くは市道の管理など建設局関係二十一件。そして、照会でも水洗便所の資金貸付などが中心で、ほか国民健康保険加入についての民生関係など、これまた建設局関係（九件）が中心で、ほか国民健康保険加入についての民生関係などが目立っています。これら四項目とも、そろって建設局関係が最も多く、とくに旧市内の住民が目立っています。道路や下水道、建築などに

家賃の便乗値上げにも悩む

（法律相談） 週一回弁護士接相談をはじめ二年度目になるが、その利用は統計三百六十件で、前年度（三百六十三件）とあまり変わりません。

圧倒的に多いのは、いつものおと土地・家賃の貸借問題で二百二件、なかでも地価高騰や固定資産税改訂に便乗した家賃の値上げについての相談が多くみられました。ついで、相続法を知らぬための相続分配に関するものも多く五十八件。また、家庭の不和や離婚の相談は依然としてつづき四十七件。宅地開発などもなう不動産売買関係三十一件。そして、隣地・隣家とのめめごと跡をたたく二十二件。ほか交通事故（十五件）、金銭貸借（十三件）などとなっています。

夫婦関係は三 十歳台が危機

（心配ごと相談） 市民相談全体の中で、千四百五十五件と大半を占め、前年度（千九百九件）より増え気味となっています。

これも法律・人権相談と同じように、土地・家賃の貸借問題が断然多く二百六十五件を占め、ついで夫婦仲のめめごとや離婚の問題（百三十一件）がつづき、これは前年度（七十四件）より五十件以上もふえて倍近くなっています。

夫婦問題をもち込む年齢層は三十歳台に断然多く、また男女半々という色分けになつており、夫婦間の危機は三十代、離婚もこの年代に多いことを物語っているようです。

ふえてきた日 照権や騒音も

（人権相談） 十一件で、前年度（三百九十五件）に引きつづき減少気味。

内容的には、法律相談と同じく土地家賃の貸借、不動産売買のめめごと相談がトップで、ほか最近の傾向として日照権、クレーン騒音といった近隣間での環境変化にともなう人権問題が次第に目立ってきています。

注意

ありがたう

四月二十五日 南京終町三丁目森本隆さんから、交通事故被害者救済で県警本部長からもらった報奨金三千元に二万円を加えて預託。

同二十六日 奈良西局消印で匿名氏から二千元。

同三十日 東登美ヶ丘一丁目池内愛子さんから衣類約二十点。

同三十日 中登美ヶ丘北村様から一円献金で集まった千二百円を肢体不自由児のために。

同二日 尼ヶ辻東町野野野キヨさんから身障児のためにと五千元。▽都路興福院町婦人会から五百円。

同五日 鳥見町一丁目勝田伊三さんからサツキ五十鉢。

これはさつそく鳥見老人憩いの家へ三十鉢、東里老人憩いの家へ三十鉢を贈る。

同七日 三和住宅株式会社（代表取締役小林茂市氏）から児童福祉週間にあたり十万円。

同九日 登大路町興福寺住職多川東俊師から自筆の色紙短冊などの売上金十万円。

同十日 法華寺郵便局消印の匿名義金として身体障害者福祉協会へ三千元。

同十三日 樽井地区民生委員一同から善意の小箱義金七千六百五十円。

緑の風を切って お早うサイクリング

「お早うサイクリング」が市サイクリング協会・奈良YMCA共催、市教育委員会後援で、つぎの日程で開催されます。小学三年生以上ならだ

でも参加できます。出発点は国鉄奈良駅前と西大寺町奈良YMCA前の二カ所。社寺をめぐるながら十三、三を走ります。参加は無料。

▽国鉄奈良駅前出発の分
七月二十一日～二十五日
八月五日～十日

▽西大寺町奈良YMCA前
出発の分
六月十六日・二十三日・三十日・七月七日・十四日・二十八日・八月四日・十一日

集合時間は両会場とも午前六時三十分。参加希望者は当日直接会場へ来てください。事前申し込みは不要です。雨のときは中止、あいまいな空模様の場合は市サイクリング協会事務局松井喜三氏宅(電話七六七五番)へ問い合わせてください。

全日程終了者に大型メダル、参加者全員に参加カードとペンントを贈ります。

青少年リーダーの養成講座

青少年児童会館で、市青少年児童会館では、リーダー養成講座をつぎのよう

子ども会のジュニアリーダー養成講習会

子ども会の活動を直接指導するジュニアリーダーの初級・中級養成講習会を市教育委員会・市子ども会・市子ども会育成連絡協議会共催、県サイクリング協会後援でつぎの日程でひらきます。

【受講者】初級：小学校五年～六年生五十人
▽中級：中学校一年～三年生(小学六年生で昨年度初級講習を終了し、本年度中級を希望する人)

【日程】第一回：6月30日、市勤労青少年ホームで。第二回：7月28日(泊二日)鳴川キャンプ場で。第三回：9月7日(泊二日)県青少年会館で。▽第四回：12月8日、市勤労青少年ホームで。

【費用】テキスト代・交通費・副食費三百円など実費は自己負担で、一回平均五百円程度必要。

【申し込み】往復はがきに住所・氏名・学年・級名・電話番号を書いて、六月十五日までに市教育委員会社会教育課(市内紀寺町八二六)へ。

【申込者】小学校五年生以上中学校三年生まで。【課題】①「簡易保険」またはこれに関係のあるもの②自由題のいずれか。

【応募方法】四百字づつ原稿用紙五枚以内に書いて、文題・学校名・学年・氏名・住所を添え、六月三十日までに近くの郵便局へ持参。【入選発表】地方コンクール

毛糸編み教室

県内職相談センター(市内大森町奈良総合庁舎内、電話五七二九番)では、毛糸機械編教室をつぎのように開きます。内職希望の家庭婦人は同センターへ申し込んでください。受講料はいりません。とき：六月十日～七月四日

参加者のために「みどりの家」

市身体障害者福祉センター「みどりの家」開館五周年を記念し、奈良市が国の身体障害者福祉モデル都市に指定されたのを祝って開く第三回身体障害者運動会は、既報のとおり六月九日(日)午前十時から

母親教室

若妻と妊婦へ 若妻と妊婦を対象にひらく「母親教室」が奈良保健所(市内西木辻八軒町、電話六七一七番)と西奈良保健センター(市内登美ヶ丘二丁目、電話五九二二番)でつぎの日程でひらかれます。

胃 集団検診

胃ガンの早期発見・早期治療をめざして今年度の胃の集団検診を実施します。胃の具合が悪かったり、食欲がなくなったとか、好みが変わったという人は、ぜひこの検診で胃の健否をたしかめてください。

留守中の火事がふえて

出かけるときは火の元を確かめ隣りへ声をかけて

同十四日 東京都港区南青山六丁目、新日本プロレスリングから中央体育館で開いたプロレス大会入場料の一部三万円。

同十五日 鶴岡院町西政治郎さんから善意の小箱義金千九百九十一円。

同十七日 法華寺から善意の小箱義金八千七百一円。

同十八日 飛鳥地区婦人会(長池地区会長)から二万円。大和郡山田町朝日本デパートから生めん二百箱(一箱二十食入り)。

これは老人・身障者・精神薄弱者福祉施設へ配分。四月十九日 匿名氏から亡父供養にと三万円。

同二十日 法華寺郵便局消印で匿名氏から身障者協会へ三万円。

同二十三日 百葉園町匿名氏から身障者福祉資金にと五万円。

同二十四日 登美ヶ丘南四丁目坂田順子さんから長男出生を喜び、不幸な方々のためにと五万円。

同二十四日 西大寺町中川衛さんから伏見連絡所を通じて衣類約五十点。匿名氏から同連絡所を通じて衣類約五十点。

奈良市職員採用試験

申込みは11日まで 奈良市では、昭和49年度採用予定者の採用試験をつぎのとおり行ないます。

採用予定人員
◎企業職
1. ポンプ運転技術員 若干人
2. 点検員および集金員 若干人
◎消防職(男子) 6人

受験資格

1. 本市への通勤ができ、つぎの各資格要件を満たす人。
＜企業職＞高校卒業以上で、昭和19年7月1日以降生まれの人。
＜消防職＞高校卒業以上で、昭和24年7月1日以降生まれの人。

ただし、つぎの各号の一つに該当するものは受験できません。
①日本の国籍のない人。
②禁治産者と準禁治産者。
③禁固以上の刑の執行が終了しない人。またその執行を受けることがなくなるまでの人。

④日本国憲法施行後、この憲法や日本政府を暴力で破壊することを主張する政党、その他の団体を結成したり、加入したりした人。
2. 消防職を受験する人は、このほかつぎの資格要件がぜひ必要です。
①身体：身長158cm以上▷胸囲が大体身長2分の1以上▷体重50kg以上▷視力は両眼とも0.6以上で色覚完全▷聴力は2mを隔てて低語が開きとれる▷言語明瞭で十分な発声に堪える▷体躯完全かつ健康で伝染性疾患がない。

②住居：採用後に本市内かその近郊地域に居住できる人。
試験
1. とき：昭和49年6月18日(火)午前9時～午後3時
2. ところ：奈良市役所水道会議室(奈良市東寺林町38番地)
試験の種類
①筆記試験：一般教養試験等(国家公務員採用試験に準じたもの)。
②口述試験：面接。

合格発表 昭和49年6月下旬、奈良市役所本庁掲示板に掲示。また合否にかかわらず、別途本人へも通知します。
採用 合格者は、採用候補者名簿(昭和50年3月31日まで有効)に登録し、昭和49年7月上旬に採用の予定です。このときに採用されない場合は、欠員補充のときに採用することがあります。

受験手続き
1. 試験申込用紙と受験用紙は市人事課内職員任用試験委員会でお渡しします。郵便で請求されるときは封筒の表に「受験申込請求」と朱書きし、中に入れて先を書いた返信用封筒(90円切手をはる)を同封してください。

2. 受けつけ 昭和49年6月5日(水)～同6月11日(火)に奈良市役所市長公室人事課(〒630 奈良市東寺林町38、電話1111・7845番)で受けつけます(郵送は6月11日消印まで)。
3. 提出書類 試験申込書・受験票・学校成績証明書・卒業証明書・健康診断書(官公立病院か保健所で最近3ヵ月以内に受診のもの)各1通。

同二十四日 登美ヶ丘南四丁目坂田順子さんから長男出生を喜び、不幸な方々のためにと五万円。

同二十四日 西大寺町中川衛さんから伏見連絡所を通じて衣類約五十点。匿名氏から同連絡所を通じて衣類約五十点。